

令和8年度水産物販売拡大支援事業委託業務公募型プロポーザルの審査結果について

1 審査

参加申込書及び企画提案書の提出があった2社については、資格要件を満たしており、審査委員会によるプレゼンテーション及び質疑応答を実施した。

- ・日時：令和8年3月25日（水） 13時30分から16時00分まで
- ・場所：高知城ホール（高知市丸ノ内2丁目1-10）

2 審査項目及び方法

審査項目と配点

(1) 事業目的への理解と提案への反映	(20点)	} 審査員1名当たり 120点×5名 (計600点)
(2) 県が推進する施策への取組	(5点)	
(3) 量販店や商社等の産地招へいによる商談機会の創出	(15点)	
(4) 量販店等での販売拡大PR支援	(15点)	
(5) 産地情報の発信強化のためのPRツールの作成	(15点)	
(6) 県内養殖業者へのアンケート調査	(10点)	
(7) 実施体制	(5点)	

審査方法は、プレゼンテーション及び質疑応答に基づいて各審査委員が審査（採点）を行った後、審査委員全員の採点を合計し、審査委員会が下記の者を候補者として選定した。

候補者 株式会社うおいち

総合得点 384点

3 候補者の選定理由

候補者は、高知県の養殖業をよく理解しており、また事業のターゲットである量販店とも強いネットワークがある。自社の業務を生かして、県内養殖事業者の強みと量販店側のニーズをつかんでいると考えられる。

また、ターゲットとする養殖業者、量販店等の特徴を的確に捉えており、販売促進PR活動についても、販売拡大につなげるための施策が提案されていた。

これらから県内養殖業者が加工業者と連携し、国内の量販店等との直接取引等や情報発信を強化することで、取引量や売値の安定・向上を図り、収益の増加に繋げることを期待出来る提案内容であると考えられた。